



市民共創チャレンジ事業【震災復興枠】 「ふしきのふ芸術祭」事業を採択しました！

高岡市では、本年度、令和6年能登半島地震による液状化被害の大きい地区において、地域コミュニティの再生や賑わい創出に向け、市民が連携して行う事業を支援するため市民共創チャレンジ事業に「震災復興枠」を創設しました。

この度、市民共創チャレンジ事業「震災復興枠」として次の事業を採択しましたので、お知らせします。

1 事業概要

事業名称	ふしきのふ芸術祭 ～ふしきは元気です！～
代表団体	伏木校下自治会連絡協議会
連携団体	・古府校区自治会連絡協議会 ・勝興寺文化財保存・活用事業団 ・伏木商店連盟 ・特定非営利活動法人 障害者アート支援工房 COCOPELLI（ココペリ）
事業内容	令和6年能登半島地震により大きな被害を受けた伏木地区において、まち全体を美術館のような空間に創り上げる「アート展」を開催する。展示作品は、伏木地区を拠点とする障がいをもつ作家の作品を中心とし、公共施設や観光施設をはじめ、まちなかの商店店舗や住宅などに協力を得て展示することで、被災したエリアをアート作品の発表の場としてしつらえ、地区の賑わいを創出するとともに、地域住民同士の交流を促し地域コミュニティの再生を図る。
開催期間	9月28日から10月5日 (商店店舗等は開催に先駆けて9月中旬から展示)
開催場所	メイン会場：国宝勝興寺、伏木気象資料館、伏木北前船資料館 そ の 他：伏木駅、商店店舗、住宅等

2 その他

市民共創チャレンジ事業「震災復興枠」について、引き続き募集中です。